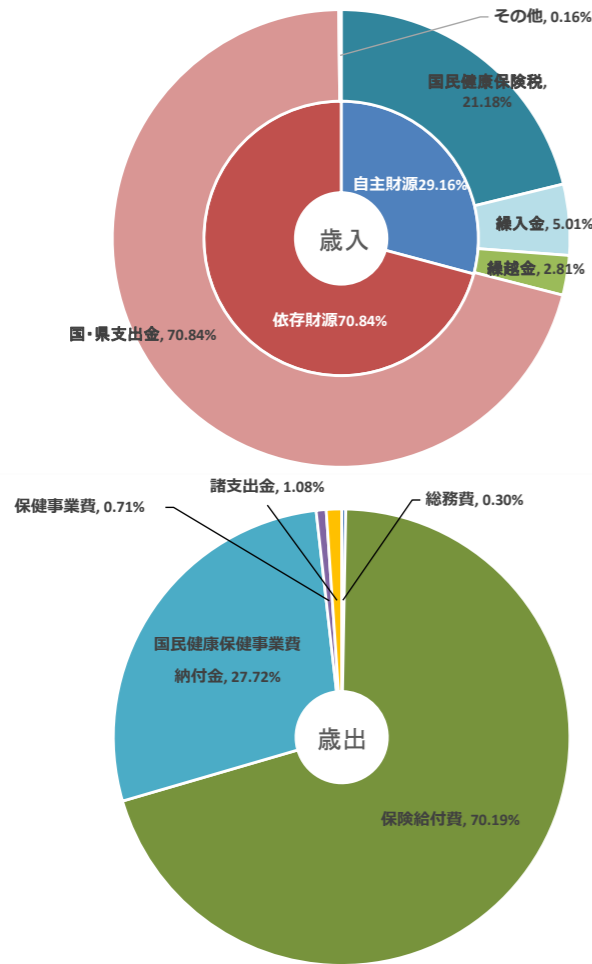


国民健康保険特別会計

令和元年度 白石町国民健康保険特別会計決算資料(総括)

住民課 保険係



国民健康保険税率				
	医療分	後期高齢者支援分	介護分	計
所得割	9.00%	2.90%	2.20%	14.10%
均等割	23,000円	7,000円	10,300円	40,300円
平等割	33,000円	8,200円	7,000円	48,200円
課税限度額	61万円	19万円	16万円	96万円

保険給付費の状況(保険者負担分)								
		H29		H30		R1		前年度(前々年度)比 R1/H29 R1/H30
		保険給付費(円)	前年度比	保険給付費(円)	前年度比	保険給付費(円)	前年度比	
		一般	療養給付費	2,104,776,484	106.8%	1,945,266,792	92.4%	
	療養費	19,727,767	96.5%	21,612,516	109.6%	20,092,540	101.8%	93.0%
	高額	339,129,981	115.5%	299,369,464	88.3%	318,767,345	94.0%	106.5%
	計	2,463,634,232	107.9%	2,266,248,772	92.0%	2,393,154,033	97.1%	105.6%
退職	療養給付費	34,311,196	52.7%	15,078,990	43.9%	2,792,419	8.1%	18.5%
	療養費	525,987	67.7%	179,420	34.1%	9,716	1.8%	5.4%
	高額	5,681,041	55.3%	2,352,337	41.4%	331,086	5.8%	14.1%
	計	40,518,224	53.2%	17,610,747	43.5%	3,133,221	7.7%	17.8%
計	療養給付費	2,139,087,680	105.1%	1,960,345,782	91.6%	2,057,086,567	96.2%	104.9%
	療養費	20,253,754	95.5%	21,791,936	107.6%	20,102,256	99.3%	92.2%
	高額	344,811,022	113.5%	301,721,801	87.5%	319,098,431	92.5%	105.8%
	小計	2,504,152,456	106.1%	2,283,859,519	91.2%	2,396,287,254	95.7%	104.9%
	審査支払	7,227,942	96.9%	7,130,533	98.7%	7,237,692	100.1%	101.5%
	出産	8,794,873	70.1%	7,560,000	86.0%	8,400,000	95.5%	111.1%
	葬祭	675,000	115.4%	1,170,000	173.3%	1,020,000	151.1%	87.2%
	計	2,520,850,271	105.9%	2,299,720,052	91.2%	2,412,944,946	95.7%	104.9%
被保険者数(年間平均)		6,655人		6,408人		6,204人		
一人当たり給付費		376,281円		356,408円		386,249円		

歳入総額	3,547,702,525円	歳出総額	3,437,516,446円
歳入総額－歳出総額		110,186,079円	

歳入	自主財源								依存財源				合計	
	国民健康保険税			繰越金		諸収入		その他	国県支出金		他会計繰入金		金額	前年比
	金額	前年比	収納率	金額	前年比	金額	前年比		金額	前年比	金額	前年比		
	751,338,764	97.56%	89.49%	99,576,816	88.43%	5,696,303	145.99%	267,719	2,513,095,000	103.34%	177,727,923	96.66%	3,547,702,525	98.73%
H30	770,112,635	—	89.88%	112,603,849	—	3,901,874	—	304,549	2,431,821,000	—	183,861,715	—	3,502,605,622	—

歳出	総務費		保険給付費		国民健康保険事業費納付金		保健事業費		諸支出金		その他	合計	
	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比		金額	前年比
		9,962,381	96.60%	2,412,944,946	104.92%	953,045,638	97.14%	24,344,317	99.31%	37,218,634	42.60%	530	3,437,516,446
H30	10,312,998	—	2,299,720,052	—	981,107,184	—	24,512,505	—	87,375,710	—	357	3,403,028,806	—

令和元年度国民健康保険特別会計は、歳入総額 3,547,702,525円、歳出総額 3,437,516,446円、差引 110,186,079円の黒字決算となっています。しかしながら、前年度からの繰越金及び令和2年度予算により精算予定の国保被保険者に対する「保険給付費」の実績額に基づく「保険給付費等交付金」の返還金等を調整した単年度実質収支は、27,481,139円の黒字となり、昨年度単年度実質収支額から黒字額が8,221,917円縮小となりました。

平成30年度より国民健康保険事業に県が参画し、佐賀県全体による広域化がなされ市町における国保特別会計の科目が刷新しています。県が国保財政運営の責任主体となり、各市町の「保険給付費」に必要な費用の「全額」を市町に対し「保険給付費等交付金(県支出金)」として交付されています。またその原資の一部として、県内市町は、「国民健康保険事業費納付金」として県に納付し、その納付額は、保険税収納必要額(医療給付費－公費等による収入額)を市町ごとの医療費水準と所得水準等で按分し決定されています。

国民健康保険加入者の医療費に対する給付である上記「保険給付費」の令和元年度総額については、2,412,944,946円と前年度比104.9%と毎年3%程度の減少を続ける被保険者数に対し増加傾向にあり、一人当たりの給付費で見ると全国的にも大変高い水準となっています。

保健事業は、特定健診、人間ドック、脳ドックが主な事業で、24,344,317円の支出となっていますが、今後保健事業の取り組みを保険給付費の削減にいかにつなげるかが課題といえます。

諸支出金は、37,218,634円以内の主なものは、平成30年度の療養給付費等負担金(県広域化前に存在した国庫からの保険給付費等への補助)の実績確定に伴う返還金で、35,198,434円です。

歳入において、唯一の自主財源である国民健康保険税による税収は、751,338,764円となり、前年度比▲18,773,871円となりました。今後コロナウイルス感染症の影響により、保険給付費、国民健康保険税の税収がどのように推移するか不明瞭ですが、その調整を図るため、国民健康保険税の税率変更を慎重に検討するべきと思われます。

年度	令和元年度	会計	国民健康保険特別会計 歳入							単位:千円			
款	1	項	1	目	1	細事業名	一般被保険者国民健康保険税				所属	住民課 保険係	
目 名 称		一般被保険者国民健康保険税				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		749,918				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		(734,690)				/	/	/	/	/	5~6		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 4 節		社会保障の充実		
1 事業概要													
<p>国民健康保険制度は、昭和32年度に国が定めた国民皆保険制度に基づき、被用者保険(いわゆる社会保険)を補完するため制度化された。現在は、社会保険被保険者資格を喪失した住民の受け皿として、保険制度の根幹を担っており、社会保障を支える重要な制度であるが、給付費の増加により健全な財政運営が困難となっている。この状況の中、国民健康保険税の適切な確保は必須である。</p> <p>国民健康保険税のうち、一般被保険者保険税の収納状況については次のとおり。</p>													
2 事業実績													
○一般被保険者医療給付分 (単位:円)													
区分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率	不納欠損額								
現年分	537,597,531	518,820,713	18,776,818	96.51%	0								
滞納繰越分	56,826,807	15,896,089	39,743,321	27.97%	1,187,397								
○一般被保険者後期高齢者支援金分 (単位:円)													
区分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率	不納欠損額								
現年分	153,820,884	148,509,989	5,310,895	96.55%	0								
滞納繰越分	16,160,375	4,533,553	11,279,307	28.05%	347,515								
○一般被保険者介護納付金分 (単位:円)													
区分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率	不納欠損額								
現年分	62,733,740	59,846,884	2,886,856	95.40%	0								
滞納繰越分	9,397,491	2,310,800	7,008,103	24.59%	78,588								
○一般被保険者合計 (単位:円)													
区分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率	不納欠損額								
現年分	754,152,155	727,177,586	26,974,569	96.42%	0								
滞納繰越分	82,384,673	22,740,442	58,030,731	27.60%	1,613,500								
計	836,536,828	749,918,028	85,005,300	89.65%	1,613,500								

単位:千円

年度	令和元年度	会計	国民健康保険特別会計 歳入									
款	1	項	1	目	2					所属	住民課 保険係	
目 名 称	退職被保険者国民健康保険税					細事業名	退職被保険者国民健康保険税					
						財 源 内 訳					決算書頁	
						国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
決算額	1,421										6	
(予算額)	(2,180)											
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 4 節	社会保障の充実				
1 事業概要												
<p>国民健康保険制度は、昭和32年度に国が定めた国民皆保険制度に基づき、被用者保険(いわゆる社会保険)を補完するため制度化された。現在は、社会保険被保険者資格を喪失した住民の受け皿として、保険制度の根幹を担っており、社会保障を支える重要な制度であるが、給付費の増加により健全な財政運営が困難となっている。この状況の中、国民健康保険税の適切な確保は必須である。</p> <p>国民健康保険税のうち、退職被保険者保険税の収納状況については次のとおり。なお、令和2年3月末をもって退職被保険者がいなくなるため、令和2年度より現年課税はなくなる。</p>												
2 事業実績												
○退職被保険者医療給付分 (単位:円)												
区分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率	不納欠損額							
現年分	571,877	541,798	30,079	94.74%	0							
滞納繰越分	1,394,472	371,204	618,578	26.62%	404,690							
○退職被保険者後期高齢者支援金分 (単位:円)												
区分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率	不納欠損額							
現年分	160,988	152,573	8,415	94.77%	0							
滞納繰越分	387,516	103,555	178,008	26.72%	105,953							
○退職被保険者介護納付金分 (単位:円)												
区分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率	不納欠損額							
現年分	146,380	138,385	7,995	94.54%	0							
滞納繰越分	414,569	113,221	103,471	27.31%	197,877							
○退職被保険者合計 (単位:円)												
区分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率	不納欠損額							
現年分	879,245	832,756	46,489	94.71%	0							
滞納繰越分	2,196,557	587,980	900,057	26.77%	708,520							
計	3,075,802	1,420,736	946,546	46.19%	708,520							

年度	令和元年度	会計	国民健康保険特別会計							単位:千円			
款	2	項	1	目	1	細事業名	一般被保険者療養給付費				所属	住民課 保険係	
目 名 称		一般被保険者療養給付費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		2,054,294				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		(2,058,345)					2,054,294			0	14		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 4 節	社会保障の充実				
県費 普通交付金													
1 事業概要													
<p>一般被保険者が疾病、負傷のため、自己の選定する保険医療機関または保険薬局に被保険者証を提示して療養を受けたことに対して、療養費用の7割分を保険医療機関に支払った。</p> <p>※保険者負担割合 0歳～未就学児は8割、就学児～69歳は7割、70歳～74歳は8割(現役並み所得者は7割)</p> <p>国民健康保険の県広域化により平成30年度から、支出した額の全額を保険給付費等交付金として県から交付されている。</p>													
2 事業実績													
区 分		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度					
年平均被保険者数	(人)	7,120	6,944	6,823	6,678	6,514	6,408	6,204					
保険者負担分	(千円)	1,854,428	1,887,804	1,925,625	1,969,980	2,104,776	1,945,267	2,054,294					
月平均支出額	(千円)	154,536	157,317	160,469	164,165	175,398	162,106	171,191					
一人当たり支出額	(円)	260,453	271,861	282,226	294,996	323,116	303,569	331,124					
3 事業効果													
一般被保険者の医療費負担軽減に資している。													

単位:千円

年度	令和元年度	会計	国民健康保険特別会計						所属	住民課 保険係	
款	2	項	1	目	2	細事業名				退職被保険者等療養給付費	
目 名 称		退職被保険者等療養給付費				財 源 内 訳				決算書頁	
決算額		2,792				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
(予算額)		(2,840)					2,792			0	14
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 4 節	社会保障の充実		
県費 普通交付金											
1 事業概要											
<p>退職被保険者が疾病、負傷のため、自己の選定する保険医療機関または保険薬局に被保険者証を提示して療養を受けたことに対して、療養費用の7割分を保険医療機関に支払った。なお、令和2年3月末をもって退職被保険者がいなくなるため、令和2年度よりレセプト請求の過誤、月遅れなどによる請求を除き、退職被保険者への給付はなくなる。</p> <p>※保険者負担割合 0歳～未就学児は8割、就学児～69歳は7割、70歳～74歳は8割(現役並み所得者は7割)</p> <p>国民健康保険の県広域化により平成30年度から、支出した額の全額を保険給付費等交付金として県から交付されている。</p>											
2 事業実績											
区 分		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度			
年平均被保険者数	(人)	505	473	376	246	141	60	13			
保険者負担分	(千円)	156,646	124,171	117,722	65,158	34,311	15,079	2,792			
月平均支出額	(千円)	13,054	10,348	9,810	5,430	2,859	1,257	233			
一人当たり支出額	(円)	310,190	262,518	313,090	264,870	243,340	251,320	214,769			
3 事業効果											
退職被保険者の医療費負担軽減に資している。											

年度	令和元年度	会計	国民健康保険特別会計								単位:千円		
款	2	項	2	目	1	細事業名	一般被保険者高額療養費					所属	住民課 保険係
目 名 称		一般被保険者高額療養費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		318,745				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	15		
(予算額)		(319,330)					318,745			0			
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 4 節	社会保障の充実					
県費 普通交付金													
1 事業概要 一般被保険者が疾病、負傷のため、自己の選定する保険医療機関または保険薬局に被保険者証を提示して療養を受け、その費用が高額となり、一定額(世帯の所得状況により、69歳未満5段階、70歳以上74歳未満6段階に設定された区分毎の自己負担限度額)以上を負担した場合にその対象額を支給した。 国民健康保険の県広域化により平成30年度から、支出した額の全額を保険給付費等交付金として県から交付されている。													
2 事業実績													
区 分		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度					
月平均支出額 (千円)		20,934	20,557	22,934	24,452	28,253	24,937	26,562					
年支出額総額 (千円)		251,203	246,682	275,213	293,427	339,031	299,244	318,745					
3 事業効果 一般被保険者の高額療養費にかかる負担減に資している。													

年度	令和元年度	会計	国民健康保険特別会計								単位:千円		
款	2	項	2	目	2	細事業名	退職被保険者高額療養費					所属	住民課 保険係
目 名 称		退職被保険者高額療養費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		331				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	15		
(予算額)		(450)					331			0			
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 4 節	社会保障の充実					
充当財源 普通交付金													
1 事業概要 退職被保険者が疾病、負傷のため、自己の選定する保険医療機関または保険薬局に被保険者証を提示して療養を受け、その費用が高額となり、一定額(世帯の所得状況により、69歳未満5段階、70歳以上74歳未満6段階に設定された区分毎の自己負担限度額)以上を負担した場合にその対象額を支給した。 国民健康保険の県広域化により平成30年度から、支出した額の全額を保険給付費等交付金として県から交付されている。なお、令和2年3月末をもって退職被保険者がいなくなるため、令和2年度よりレセプト請求の過誤、月遅れなどによる請求を除き退職被保険者への給付はなくなる。													
2 事業実績													
区 分		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度					
月平均支出額 (千円)		2,280	2,781	1,842	1,924	855	194	28					
年支出額総額 (千円)		27,363	33,374	22,103	23,086	10,264	2,332	331					
3 事業効果 退職被保険者の高額療養費にかかる負担減に資している。													

年度	令和元年度	会計	国民健康保険特別会計			単位:千円							
款	2	項	4	目	1	細事業名	出産育児一時金				所属	住民課 保険係	
目 名 称							財 源 内 訳						
出産育児一時金						国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁		
決算額						8,400							
(予算額)						(10,500)					16		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)						基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 4 節	社会保障の充実	
その他の財源 一般会計繰入金													
1 事業概要													
<p>妊娠4ヶ月を超える被保険者の出産に際し、安心して出産育児ができるよう、出産育児一時金を給付した。</p> <p>なお、出産育児一時金の支給基準額(40.4万円(産科医療補償制度に加入している分娩機関での制度対象分娩(在胎週数22週に達した日以後の出産(死産を含む。))をいう。))の場合は42万円))の3分の2に相当する額は、一般会計から繰り出す事が定められている。</p>													
2 事業実績													
区 分		平成30年度	令和元年度	内 訳									
給付件数	(件)	18	20	1件当たり42万円(産科医療補償加入の場合)									
年支出額総額	(千円)	7,560	8,400										
3 事業効果													
被保険者の出産時の費用及び育児にかかる負担の軽減に資している。													

年度	令和元年度	会計	国民健康保険特別会計			単位:千円							
款	2	項	5	目	1	細事業名	葬祭費				所属	住民課 保険係	
目 名 称							財 源 内 訳						
葬祭費						国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁		
決算額						1,020							
(予算額)						(1,500)					16		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)						基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 4 節	社会保障の充実	
1 事業概要													
死亡した被保険者の「葬祭を行った者」に対して支給した。(平成30年度より1件当たり3万円)													
2 事業実績													
区 分		平成30年度	令和元年度	内 訳									
給付件数	(件)	39	34	1件当たり 30千円									
年支出額総額	(千円)	1,170	1,020										
3 事業効果													
被保険者が死亡したとき、葬祭を行った者が負担した葬祭費費用にかかる負担の軽減に資している。													

年度	令和元年度	会計	国民健康保険特別会計								単位:千円			
款	3	項	1	目	1	細事業名	一般被保険者医療給付費分納付金					所属	住民課 保険係	
目 名 称		一般被保険者医療給付費分				財 源 内 訳					決算書頁			
決算額		687,467				国庫	県費	地方債	その他	一般財源				
(予算額)		(687,467)					75,170		120,803	491,494	17			
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】					基本計画 第 4 節		社会保障の充実		
1 事業概要						県費 特別交付金		その他の財源 一般会計繰入金						
平成30年度からの国保県広域化により、佐賀県の国保特別会計から交付される保険給付費等交付金の交付に要する費用その他国保事業に要する費用に充てるため、県内市町は保健事業費納付金として県に納付しなければならない。額については保険税収納必要額(医療給付費－公費等による収入額)を市町ごとの医療費水準と所得水準等で按分し決定される。														
2 事業実績														
年 度		平成30年度		令和元年度										
納付決定総額 (千円)		705,583		687,467										
3 事業効果														
保険給付費等交付金交付金及びその他国保事業の原資として扱われ、保険給付等により支出した額の全額の補填に利用される。														

年度	令和元年度	会計	国民健康保険特別会計								単位:千円			
款	3	項	1	目	2	細事業名	退職被保険者医療給付費分納付金					所属	住民課 保険係	
目 名 称		退職被保険者医療給付費分				財 源 内 訳					決算書頁			
決算額		699				国庫	県費	地方債	その他	一般財源				
(予算額)		(700)								699	17			
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】					基本計画 第 4 節		社会保障の充実		
1 事業概要														
平成30年度からの国保県広域化により、佐賀県の国保特別会計から交付される保険給付費等交付金の交付に要する費用その他国保事業に要する費用に充てるため、県内市町は保健事業費納付金として県に納付しなければならない。額については保険税収納必要額(医療給付費－公費等による収入額)を市町ごとの医療費水準と所得水準等で按分し決定される。														
2 事業実績														
年 度		平成30年度		令和元年度										
納付決定総額 (千円)		3,462		699										
3 事業効果														
保険給付費等交付金交付金及びその他国保事業の原資として扱われ、保険給付等により支出した額の全額の補填に利用される。														

単位:千円

年度	令和元年度	会計	国民健康保険特別会計														
款	3	項	2	目	1	細事業名	一般被保険者後期高齢者支援金等分納付金			所属	住民課 保険係						
目 名 称						一般被保険者医療給付費分											
決算額						193,693											
(予算額)						(193,694)											
						国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁						
									30,546	163,147	17						
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)						基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 4 節	社会保障の充実						
1 事業概要						平成30年度からの国保県広域化により、佐賀県の国保特別会計から交付される保険給付費等交付金の交付に要する費用その他国保事業に要する費用に充てるため、県内市町は保健事業費納付金として県に納付しなければならない。額については保険税収納必要額(医療給付費－公費等による収入額)を市町ごとの医療費水準と所得水準等で按分し決定される。											
2 事業実績						<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>納付決定総額 (千円)</td> <td>188,751</td> <td>193,693</td> </tr> </tbody> </table>						年 度	平成30年度	令和元年度	納付決定総額 (千円)	188,751	193,693
年 度	平成30年度	令和元年度															
納付決定総額 (千円)	188,751	193,693															
3 事業効果						保険給付費等交付金交付金及びその他国保事業の原資として扱われ、保険給付等により支出した額の全額の補填に利用される。											

その他の財源 一般会計繰入金

年度	令和元年度	会計	国民健康保険特別会計								
款	3	項	2	目	2	細事業名	退職被保険者後期高齢者支援金等分納付金			所属	住民課 保険係
目 名 称						退職被保険者医療給付費分					
決算額						214					
(予算額)						(214)					
						国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
										214	17
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)						基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 4 節	社会保障の充実
1 事業概要						平成30年度からの国保県広域化により、佐賀県の国保特別会計から交付される保険給付費等交付金の交付に要する費用その他国保事業に要する費用に充てるため、県内市町は保健事業費納付金として県に納付しなければならない。額については保険税収納必要額(医療給付費－公費等による収入額)を市町ごとの医療費水準と所得水準等で按分し決定される。なお、令和元年3月末をもって退職被保険者がいなくなるため、令和2年度より、原則納付金は発生しなくなる見込み。					
3 事業効果						保険給付費等交付金交付金及びその他国保事業の原資として扱われ、保険給付等により支出した額の全額の補填に利用される。					

単位:千円

年度	令和元年度	会計	国民健康保険特別会計								単位:千円								
款	3	項	3	目	1	細事業名	介護納付金分納付金				所属	住民課 保険係							
目 名 称		介護納付金分				財 源 内 訳					決算書頁								
決算額		70,973				国庫	県費	地方債	その他	一般財源									
(予算額)		(70,973)							10,990	59,983	17								
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 4 節	社会保障の充実										
その他の財源 一般会計繰入金																			
<p>1 事業概要</p> <p>平成30年度からの国保県広域化により、佐賀県の国保特別会計から交付される保険給付費等交付金の交付に要する費用その他国保事業に要する費用に充てるため、県内市町は保健事業費納付金として県に納付しなければならない。額については保険税収納必要額(医療給付費-公費等による収入額)を市町ごとの医療費水準と所得水準等で按分し決定される。</p>																			
<p>2 事業実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">年 度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>納付決定総額</td> <td>(千円)</td> <td style="text-align: center;">82,333</td> <td style="text-align: center;">70,973</td> </tr> </tbody> </table>												年 度		平成30年度	令和元年度	納付決定総額	(千円)	82,333	70,973
年 度		平成30年度	令和元年度																
納付決定総額	(千円)	82,333	70,973																
<p>3 事業効果</p> <p>保険給付費等交付金交付金及びその他国保事業の原資として扱われ、保険給付等により支出した額の全額の補填に利用される。</p>																			

単位:千円

年度	令和元年度	会計	国民健康保険特別会計									
款	10	項	1	目	2	細事業名	人間ドック等事業費			所属	住民課 保険係	
目 名 称		予防費				財 源 内 訳						
決算額		6,466				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁	
(予算額)		(7,016)					5,214			1,252	18~19	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 4 節	社会保障の充実			

県費 特別交付金

1 事業概要

国民健康保険における事業のうち、主な事業は給付であるが、給付は被保険者が傷病にかかったときの事業である。これに対して保健事業は、被保険者の疾病の発生を未然に予防し、あるいは早期発見により重症化、長期化を抑制し、また、健康の保持増進を図ることを目的として実施した。

2 事業実績

ドック名	医療機関	受診数	委託料単価(特定健診料含む)		委託料
			4月~9月	10月~3月	
人間ドック委託料	武雄杵島地区医師会	44人	26,960円/1件	26,960円/1件	919,670円
	織田病院	110人	23,000円/1件	23,650円/1件	1,893,280円
脳ドック委託料	白石共立病院	114人	18,620円/1件	18,620円/1件	1,429,900円
	織田病院	118人	20,500円/1件	21,090円/1件	1,739,460円
	樋口病院	21人	20,500円/1件	21,090円/1件	306,380円
計		407人			6,288,690円

特定健診委託料は特定健康診査等事業費より支出

節	細節	決算額	備考
10.需用費	消耗品費	11,999円	消耗品
12.役務費	通信運搬費	165,786円	郵送料
13.委託料	その他委託料	2,812,950円	人間ドック 154人
		3,475,740円	脳ドック 253人
計		6,466,475円	

3 事業効果

被保険者の健康増進及び疾病予防に寄与している。

単位:千円

年度	令和元年度	会計	国民健康保険特別会計							所属	住民課 保険係	
款	10	項	2	目	1	細事業名	特定健康診査等事業費				所属	住民課 保険係
目 名 称		特定健康診査等事業費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		13,665				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁	
(予算額)		(15,363)					8,374			5,291	19	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 4 節	社会保障の充実			

県費 特別交付金

1 事業概要
 老人保健法による住民基本健診に代わり、平成20年4月から、高齢者の医療の確保に関する法律に基づく特定健診及び特定保健指導を実施することとなった。
 また、特定健診で得られたデータを用い、特定保健指導対象者の選定と階層化を行い、メタボリックシンドローム等の生活習慣病の予防に努めた。

2 事業実績
 特定健康診査
 (集団健診)

実施期間	7月2日～4日	7月5日～10日	7月11日～13日	10月21日～26日	合計	15日間	H30	17日間	H29	14日間
実施場所	ゆうあい館	総合センター	ふれあい郷	総合センター		3カ所		3カ所		3カ所
受診者数	203人	229人	273人	459人		1,164人		1,214人		1,383人

(個別健診)		(毎日健診)		(ドック)		集団健診・個別健診 毎日健診・ドック	1,901人
実施期間	4月1日～3月31日	実施期間	6月1日～3月31日	実施期間	6月1日～3月31日		
実施場所	県内医療機関	実施場所	2カ所	実施場所	4カ所		
受診者数	319人	受診者数	11人	受診者数	407人		

節	細節	決算額	備考
7. 賃金	日々雇用職員賃金	66,000円	受診勧奨通知発送事務
11. 需用費	消耗品費	242,534円	消耗品、未使用採尿キット等医師会支払い分等
	印刷製本費	239,235円	住民健診ガイドブック、窓あき封筒等
12. 役務費	通信運搬費	848,790円	受診勧奨及び未受診者勧奨通知郵送料等
	手数料	507,692円	審査支払手数料
13. 委託料	その他委託料	11,343,514円	健診委託料
14. 使用料及び賃借料	その他使用料	20,565円	健診会場使用料
18. 備品購入費	その他備品購入費	397,100円	国保データベースシステム端末購入費
		13,665,430円	

3 事業効果
 被保険者にも自らの健康に関心を持っていただけるとともに、疾病の早期発見、早期治療に資している。

単位:千円

年度	令和元年度	会計	国民健康保険特別会計																																																		
款	10	項	2	目	1	細事業名	特定保健指導				所属	住民課 保険係																																									
目 名 称		特定健康診査等事業費				財 源 内 訳					決算書頁																																										
決算額		941				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																																											
(予算額)		(1,188)					941			0	19																																										
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 4 節	社会保障の充実																																												
県費 特別交付金																																																					
<p>1 事業概要</p> <p>老人保健法による住民基本健診に代わり、平成20年4月から、高齢者の医療の確保に関する法律に基づく特定健診及び特定保健指導を実施することとなった。また、特定健診で得られたデータを用い、特定保健指導対象者の選定と階層化を行い、メタボリックシンドローム等の生活習慣病の予防に努めた。</p> <p>2 事業実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>対象者</th> <th>支援終了者</th> <th>初回のみ</th> <th>実績評価者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>動機付け支援</td> <td>168人</td> <td>26人</td> <td>61人</td> <td>38人</td> </tr> <tr> <td>積極的支援</td> <td>59人</td> <td>14人</td> <td>21人</td> <td>12人</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>細節</th> <th>決算額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7. 賃金</td> <td>日々雇用職員賃金</td> <td>605,000円</td> <td>特定保健指導賃金</td> </tr> <tr> <td>11. 需用費</td> <td>消耗品費</td> <td>121,089円</td> <td>事務用消耗品等</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">12. 役務費</td> <td>通信運搬費</td> <td>20,065円</td> <td>保健指導及び重症化予防通知郵送料等</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>156,262円</td> <td>データ管理業務手数料、サポートパッケージ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">14. 使用料及び賃借料</td> <td>その他使用料</td> <td>38,880円</td> <td>保健指導用ソフト使用料</td> </tr> <tr> <td></td> <td>941,296円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果</p> <p>被保険者にも自らの健康に関心を持っていただけるとともに、疾病の早期発見、早期治療に資している。</p>														対象者	支援終了者	初回のみ	実績評価者	動機付け支援	168人	26人	61人	38人	積極的支援	59人	14人	21人	12人	節	細節	決算額	備考	7. 賃金	日々雇用職員賃金	605,000円	特定保健指導賃金	11. 需用費	消耗品費	121,089円	事務用消耗品等	12. 役務費	通信運搬費	20,065円	保健指導及び重症化予防通知郵送料等	手数料	156,262円	データ管理業務手数料、サポートパッケージ	14. 使用料及び賃借料	その他使用料	38,880円	保健指導用ソフト使用料		941,296円	
	対象者	支援終了者	初回のみ	実績評価者																																																	
動機付け支援	168人	26人	61人	38人																																																	
積極的支援	59人	14人	21人	12人																																																	
節	細節	決算額	備考																																																		
7. 賃金	日々雇用職員賃金	605,000円	特定保健指導賃金																																																		
11. 需用費	消耗品費	121,089円	事務用消耗品等																																																		
12. 役務費	通信運搬費	20,065円	保健指導及び重症化予防通知郵送料等																																																		
	手数料	156,262円	データ管理業務手数料、サポートパッケージ																																																		
14. 使用料及び賃借料	その他使用料	38,880円	保健指導用ソフト使用料																																																		
		941,296円																																																			

年度	令和元年度	会計	国民健康保険特別会計								単位:千円																						
款	10	項	2	目	1	細事業名	30歳代健康診査事業				所属	住民課 保険係																					
目名称	特定健康診査等事業費					財 源 内 訳					決算書頁																						
決算額	637					国庫	県費	地方債	その他	一般財源																							
(予算額)	(674)						596			41	19																						
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 4 節	社会保障の充実																									
県費 特別交付金																																	
1 事業概要																																	
老人保健法による住民基本健診に代わり、平成20年4月から、高齢者の医療の確保に関する法律に基づく特定健診及び特定保健指導を実施することとなった。また、健診機会がない若年層にも健診を実施し、早期から生活習慣病に関する理解を深め、将来的な予防を図る。																																	
2 事業実績																																	
特定健康診査 (集団健診)																																	
実施期間	7月2日～4日	7月5日～10日	7月11日～13日	10月21日～26日	合計	15日間	H30	17日間	H29	14日間																							
実施場所	ゆうあい館	総合センター	ふれあい郷	総合センター		3カ所		3カ所		3カ所																							
受診者数	10人	27人	40人	28人		105人		91人		103人																							
(毎日健診)																																	
実施期間	6月1日～3月31日																																
実施場所	2カ所																																
受診者数	2人																																
						集団健診・毎日健診		107人																									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>細節</th> <th>決算額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">11. 需用費</td> <td>消耗品費</td> <td style="text-align: right;">6,600円</td> <td>消耗品、宛名シール等</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td style="text-align: right;">19,485円</td> <td>住民健診ガイドブック、窓あき封筒等</td> </tr> <tr> <td>12. 役務費</td> <td>通信運搬費</td> <td style="text-align: right;">44,061円</td> <td>受診勧奨及び未受診者勧奨通知郵送料等</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">13. 委託料</td> <td>その他委託料</td> <td style="text-align: right;">567,007円</td> <td>健診委託料</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right;">637,153円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												節	細節	決算額	備考	11. 需用費	消耗品費	6,600円	消耗品、宛名シール等	印刷製本費	19,485円	住民健診ガイドブック、窓あき封筒等	12. 役務費	通信運搬費	44,061円	受診勧奨及び未受診者勧奨通知郵送料等	13. 委託料	その他委託料	567,007円	健診委託料	計	637,153円	
節	細節	決算額	備考																														
11. 需用費	消耗品費	6,600円	消耗品、宛名シール等																														
	印刷製本費	19,485円	住民健診ガイドブック、窓あき封筒等																														
12. 役務費	通信運搬費	44,061円	受診勧奨及び未受診者勧奨通知郵送料等																														
13. 委託料	その他委託料	567,007円	健診委託料																														
	計	637,153円																															
3 事業効果																																	
被保険者にも自らの健康に関心を持っていただけるとともに、疾病の早期発見、早期治療に資している。																																	